

# シンポジウム「関西経済圏の針路」



第1回 —メディカル・ポリスの形成に向けて—

参加無料

オリンピック・パラリンピック開催を控えた東京と、「地方創生」に沸く地方都市——。こうした大きな2つの動きの中で、大阪・関西圏はどのような針路を取るべきなのでしょう。

本シンポジウムでは、大阪・関西が独自の地域資源を生かし、わが国経済で存在感を発揮していくための方策や、今後の発展の可能性について、全3回シリーズで議論します。

## 問題提起

### 「大都市圏における地域政策のあり方」

法政大学大学院政策創造研究科 教授

小峰 隆夫 氏



## 基調講演

### 「メディカル・ポリス形成に向けた 大阪・関西の挑戦」

大阪商工会議所 副会頭／塩野義製薬株式会社 代表取締役社長

手代木 功 氏



## パネルディスカッション

### 「健康医療産業で都市の競争力を高めるには」

パネリスト

大阪商工会議所 副会頭  
塩野義製薬株式会社 代表取締役社長

手代木 功 氏

大阪大学大学院医学系研究科 教授

森下 竜一 氏  
おおくさ

山科精器株式会社 代表取締役社長兼CEO

大日 常男 氏

モデレーター

日本経済新聞社 編集局次長兼経済部長

梅谷 哲夫 氏

## 第1回 —メディカル・ポリスの形成に向けて—

日時

平成27年10月6日(火) 15時～19時 (14時半開場)

会場

日本経済新聞社大阪本社  
1階カンファレンスルーム  
(大阪市中央区高麗橋1-4-2)

定員 (シンポジウム) 180名 / (交流会) 60名 (事前申し込み先着順)  
参加費 (シンポジウム) 無料 / (交流会) 3000円 (当日現金にて承ります)

## 第2回 —アジアビジネスの新展開—

日時：平成27年11月2日(月)

会場：日本経済新聞社大阪本社1階カンファレンスルーム

基調講演：大泉 啓一郎 氏

(株式会社日本総合研究所 調査部 上席研究員)

ASEAN経済共同体の発足を12月末に控え、ますますの成長が見込まれるアセアン市場や、巨大なプレゼンスをもつ中国におけるビジネス展開について考えます。

## 第3回 —進化するインバウンド戦略— (仮)

開催時期：平成28年2月(予定) ※詳細未定

主催：大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社

お問合せ：06-6944-6324 (大阪商工会議所 総務広報部 広報企画担当)

# 第1回 —メディカル・ポリスの形成に向けて—

10月6日(火)15時～

## プログラム

開会挨拶 佐藤 茂雄・大阪商工会議所 会頭 (京阪電気鉄道株式会社 最高顧問)	[15:00-15:05]
問題提起 「大都市圏における地域政策のあり方」 小峰 隆夫 氏	[15:05-15:35]
基調講演 「メディカル・ポリス形成に向けた大阪・関西の挑戦」 手代木 功 氏	[15:35-16:25]
—休憩(10分)—	
パネルディスカッション 「健康医療産業で都市の競争力を高めるには」	[16:35-17:35]
パネリスト:手代木 功 氏、森下 竜一 氏、大日 常男 氏 <small>おおくさ</small> モデレーター:梅谷 哲夫 氏	
—休憩(20分)—	
交流会	[17:55-19:00]

## 登壇者紹介

法政大学大学院政策創造研究科 教授

### 小峰隆夫 氏 (問題提起)

◆略歴 1969年 東京大学経済学部卒業、経済企画庁入庁、2001年 国土交通省国土計画局長、2003年 法政大学教授(社会学部、大学院政策科学研究科)、2008年 同大学教授(大学院政策創造研究科)、2012年 日本経済研究センター理事 ◆著書 『日本経済に明日はあるのか』(日本評論社、2015年)ほか

日本経済新聞社 編集局次長兼経済部長

### 梅谷哲夫 氏 (モデレーター)

◆略歴 1986年 早稲田大学法学部卒業、日本経済新聞社入社、東京本社編集局整理部配属、2002年 東京本社編集局ベンチャー市场部次長、2004年 東京本社編集局産業部次長、2009年 日経B P社日経ビジネス編集長、2014年 大阪本社編集局次長兼経済部長

大阪商工会議所 副会頭/塩野義製薬株式会社 代表取締役社長

### 手代木功 氏 (基調講演/パネリスト)

◆略歴 1982年 東京大学薬学部薬学科卒業、塩野義製薬株式会社入社、1994年 シオノギクオリカプス(米国)出向、1997年 塩野義製薬株式会社社長室課長、1999年 同社秘書室長兼経営企画部長、2002年 同社取締役、2004年 同社常務執行役員、医薬研究開発本部長、2006年 同社専務執行役員、医薬研究開発本部長、2008年 同社代表取締役社長、2010年 大阪商工会議所副会頭、2011年 日本製薬工業協会会長、2014年 日本製薬工業協会副会長

大阪大学大学院医学系研究科 教授

### 森下竜一 氏 (パネリスト)

◆略歴 1991年 大阪大学医学部老年病講座大学院卒業、米国スタンフォード大学循環器科研究員、1998年 大阪大学助教授 大学院医学系研究科遺伝子治療学、加齢医学、2003年 大阪大学教授 大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学、知的財産戦略本部本部員、2013年 内閣府 規制改革会議委員、健康医療戦略本部 戦略参与、大阪府・市統合本部 医療戦略会議参与

## 会場アクセス

日本経済新聞大阪本社 1階 カンファレンスルーム  
(大阪市中央区高麗橋 1-4-2)



山科精器株式会社 代表取締役社長兼CEO

おおくさ

### 大日常男 氏 (パネリスト)

◆略歴 1970年 同志社大学商学部卒業、1976年 山科精器株式会社入社、1999年 同社代表取締役社長兼CEO、2004年 「都市エリア産学官連携促進事業(びわこ南部エリア)」に参画、2009年 新規事業として医療機器製造業界に参入、2013年 「第5回ものづくり日本大賞・特別賞」等受賞、滋賀経済同友会副代表幹事、一般社団法人滋賀経済産業協会常任理事、一般社団法人日本船用工業会理事

## お申し込み

《FAX:06-6944-6250》

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。大阪商工会議所ホームページ(<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201508/D34151006017.html>)からもお申し込みいただけます。開催日の約1週間前に、参加証をE-mailで送信いたします。定員に達し次第、申込受付を締め切りますので、あらかじめご了承ください。

〈フリガナ〉 貴社・団体名	所在地	〒	-
参加者氏名	部署・役職名	E-mail (「参加証」を送信します)	交流会への参加※ (○を付けてください)
申込受付を締め切りました。			する・しない
			する・しない
			する・しない
TEL			

※1 交流会へお申し込みいただきました場合の参加費(3,000円)は当日、現金にて承ります。

※2 ご記入いただきました情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供(Eメールでの事業案内含む)のために利用するのをはじめ、登壇者には参加者名簿として配布します。

※3 反社会的勢力と認められる場合、または反社会的行為を行う方は、受講をお断りします。